

JR長崎駅周辺エリアの再開発にともない、駅に直結した商業施設アミュプラザ長崎新館が2023年11月にオープン。同時に建てられた新館立体駐車場の南側外壁面に、かもめをモチーフとしたリボンタイプのフルカラーLED演出照明システムが設置され、国際観光都市長崎の夜景に色鮮やかな季節の彩りを与えています。

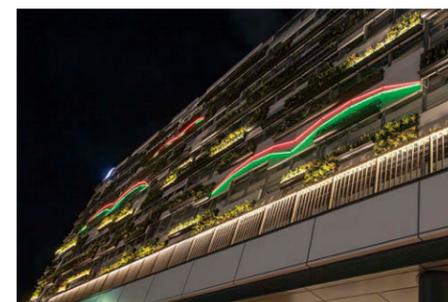
西九州新幹線の開業にともない、「新たな長崎の陸の玄関口」にふさわしい景観と機能的な都市空間を創り出すための再整備が行われてきたJR長崎駅周辺エリア。商業施設アミュプラザ長崎新館もその一環として建設が進められ2023年11月にオープンし、同時に約900台を収容できる7層8段の立体駐車場が併設されました。外観のデザイン性も追求された、駅周辺エリアの新たな賑わいを支える施設です。



【物件概要】
所在地：長崎県長崎市尾上町1-1
建築面積：3,356.02㎡
延床面積：23,311.51㎡
収容台数：884台
構造・規模：自走式立体駐車場、7層8段
施主：九州旅客鉄道㈱
設計：大和リース㈱ 福岡支社一級建築士事務所
施工：建築/大和リース㈱
電気/㈱九電工
竣工：2023年10月



シーン[ホワイト]の演出風景 通常パターンの点灯。



シーン[レッド&グリーン]の演出風景
クリスマスシーズンに点灯。



シーン[ピンク]の演出風景
ピンクリボン期間に点灯。



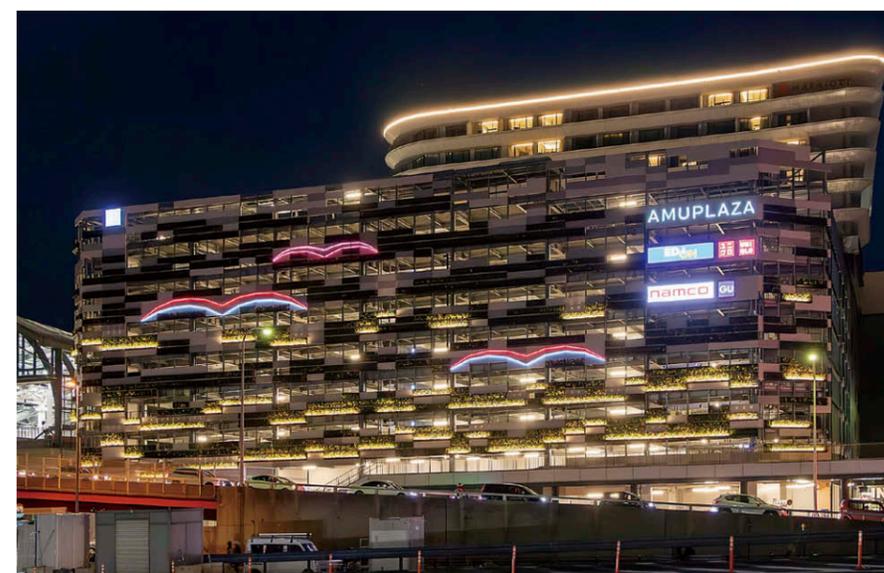
長崎県庁側から南側外壁面を望む 遠くからも視認できるフルカラーLED演出照明による3羽のかもめ。写真は特日に時報演出で再生されるシーン[レインボー]。下部小写真は左から春夏秋冬それぞれのパターンの基本点灯風景。



ColorRibbon Diffuser RGBWを採用。設置に必要な足場上での作業および足場解体を効率化するため、さまざまな工夫と調整を実施。



制御盤内の操作表示パネル部(シーン選択表示)



シーン[レッド&ホワイト〜動き〜]の演出風景 イベントおよび冬シーズンに点灯。

12シーン、10パターンのプログラム設定により、季節やイベントに合わせて与える印象を変える3羽のかもめを演出。

収容台数を確保しつつ周辺環境に配慮した外観デザインとしたアミュプラザ新館立体駐車場。長崎港を望む南側外壁面には、ダイナミックな壁面緑化を配置し、2色の外装パネルをランダムに組み合わせることによりさざ波をイメージさせ、かもめがさざ波上を飛んでいるかのようなデザインをフルカラーLED演出照明にて表現しています。

かもめに採用されたのは、曲線施工ができて耐塩害にも実績があるリボン状のフルカラーLED演出照明器具。事前にモックアップによる現地確認なども行い、色や動きの異なる12のシーンを設定。季節やテーマ別

に選ばれたシーンが、10通りの点灯パターンとして生まれ、タイムテーブルにより再生されています。点灯時刻は17:30、消灯は24:00。パターンによっては基本点灯にプラスして毎時00分と30分の時報演出が差し込まれています。

港町長崎の夜に羽ばたく色鮮やかな3羽のかもめ。地域の活性化や一体化といった照明演出コンセプトのもと、地域イベントに合わせたパターン変更にもフレキシブルに対応することで、社会貢献にも寄与していると地元からも好感が持たれています。

主な掲載器具一覧		器具名 (品名)	形名	台数	備考
設置場所	外装壁面	フルカラー LED 演出照明 ColorRibbon Diffuser RGBW 5000K	AX-RBN-D-RGBW-50-01	60	消費電力:15W(1mあたり)